

「働く」ってなんだろう？  
十勝×建築デザイン編

提供元：創造設計舎

「働く」ってなんだろっ？



## 十勝 × 建築デザイン編



神奈川県に住む  
大学生3人が  
北海道の**十勝地方**に  
1か月滞在して  
インタビューしてみた

先が見通せない時代

いつかは社会に出ないといけない

だけど、働くって

どういうこと？

なぜ働かなきゃいけないの？

今回は、そんな疑問をもっている

社会を知らない大学生3名が

十勝で建築デザインの取材を通して

感じたことを冊子にまとめてみました。

## 私たちが取材しました！



とくまさりようた  
徳増伶太

横浜市立大学3年  
趣味はランニングと  
音楽を聴くこと  
横浜出身



さいとうゆうな  
齋藤優奈

東洋大学3年  
犬が大好き  
地方に興味あり  
相模原出身

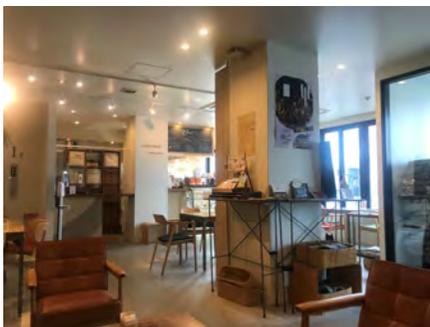


とくながひろたか  
徳永裕隆

横浜国立大学2年  
実家が窯業を営む。  
6代目。  
佐賀出身



今回インターンを受け入れてくださった  
株式会社創造設計舎さん



今回1か月滞在させていただいた  
Hotel NUPKAさん

## 目次

建築デザイン業界って？ . . . . . 3

十勝って？ . . . . . 5

企業訪問① (安田建築設計事務所) . . . . . 7

企業訪問② (株式会社 創造設計舎) . . . . . 9

十勝のリアル . . . . . 11

企業訪問③ (株式会社 Cryptn) . . . . . 13

企業訪問④ (庭や たにぞえ) . . . . . 15

あきがき . . . . . 17

滞在中の思い出写真 . . . . . 19

訪問した場所・お店・スペシャルサンクス . . . . . 21



Photo by M.Nitoh

# 建築デザイン業界って？

「建築デザイン」って聞くと、オシャレと思う人が多いみたい。ただ、センスが必要そうとか、難しそうという声も。

ここでは、建築に対して全く知識のない3人が建築デザイン漬けの1か月で分かった情報を紹介します！

## 建築デザインってどんな仕事があるの？

**意匠設計**  
様々な設計を取りまとめ  
コーディネート！

**構造設計**  
計算を駆使して  
建物の安全性を設計！

**設備設計**  
人に例えると  
心臓や血管等を設計！

**外構設計**  
景観にあわせて  
エクステリアをデザイン！

そして設計一つにしても都会か地方か、アトリエ系か組織系かでも働き方が異なることが分かりました。

## 他にもこんなにたくさん！

- インテリアコーディネーター
- カラーコーディネーター
- インテリアプランナー
- サインデザイン
- 家具職人
- 空間デザイナー
- 建築家
- 土木コンサルタント
- ガーデンデザイナー
- 照明デザイン
- 造園家
- 建築設備士
- e t c.

### 都会

- 規模が大きい
- 企業で多くの案件を受けられる
- 仕事が多岐にわたる
- 手がける建築物も企業単位で分業

### 地方

- 少人数、家族経営もある
- ゆえに、意見が通りやすく、自由がきやすい！
- 様々な知識が身につく

### アトリエ

- 有名な建築家の下で働き、経験値が上げられる
- 実力をつけて独立したい人が多いイメージ

### 組織

- 分業化されているので自分が手がけるところが少ない印象
- 自由が利きにくい
- トップダウン型
- マニュアル化されている印象

### 施設

- 不特定多数が利用する公共施設や、社屋、店舗等を手掛ける。
- 専門性の高い建物を扱うこともあり、幅広い知識が求められる。

### 住宅

- お客さん相手なので直接的に評価されやすい。
- 住宅のみ扱う事務所が多く、専門的になり深く技術を磨ける。



幼稚園の現場  
先生方と壁紙選び



施設によっては沢山の人の  
打合せも必要に



道の駅グランドオープン  
沢山の利用者がいるのも魅力！



住宅よりも規模が大きいものが多い



慣れ親しんだ職人さんと  
現場打合せで詳細を確認



打合せは子どもも  
一緒にすることが多いよう



ついに念願のマイホームが完成！



オーナーも着々と進む  
現場に興味津々



豊頃町海岸のジュエリーアイスと日の出

## 訪れた場所

ジュエリーアイスや然別湖コタンなど観光ガイドブックにのっているようなところから、ワカサギ釣り、カーリングなどの体験、温泉や博物館まで行き尽しました♪



ライトアップされた然別湖コタン



初体験のワカサギ釣り



とかちむらふれあい動物園

今回のインターンで計50人以上の方々と関わることが出来ました。皆さん口をそろえて言うのは「**人とつながりが強い土地**」であるという事。建築デザインでも大いに役立っているようです。

## あたたかみ つながり



Hotel NUPKAの支配人  
坂口さんとのインタビュー

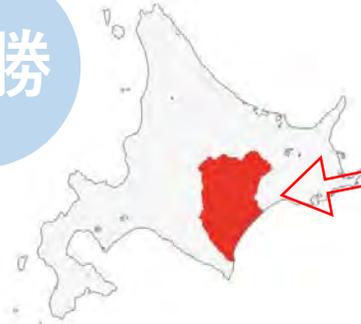


十勝の魅力のお話を聞いた  
NPO法人Qucurcusさん  
(左から永井さん、八所さん、芳野さん)



ここでは、インタビューに入る前に滞在した十勝について紹介します！  
1か月の滞在の間（2月）に様々な体験をしました。50回を超える外食（多すぎ笑）や毎週末の観光などを通じて私たちが感じた魅力を紹介していきます。

## 十勝



- ・人口 約33,4万人 (R3)
- ・面積 約10,832km<sup>2</sup> (H29)
- 関東3県分の大きさ！**
- ・19市町村に分かれた平野
- ・札幌から車で約4時間、JRで2時間半
- ・食料自給率は約1,100%！
- 人口の11倍もの食を支えている**



滞在中は晴れか雪。日高山脈で雪雲が遮られるおかげで雪が少ない。また、日高山脈は日常の風景としても溶け込んでおり愛着をもつ人が多い。  
どこまでも広がる澄んだ青空をあらわす「十勝晴れ」という言葉があるくらい晴天率が高く、冬でもよく晴れる。気温は低いけれど、太陽の暖かみをすごく感じる。

## 十勝晴れ



安田琢朗さん 京都工芸繊維大学卒業



次は、住宅設計を手掛けている安田建築設計事務所の安田琢朗さんにお話を聞きました！安田さんの設計する住宅は土地と景観をマッチさせる設計を心がけておられ、インタビューの随所でも設計愛を伝えていただき、僕たちも改めて設計って面白い仕事であると感じました！



## 十勝の企業へ訪問してみました① 安田建築設計事務所

住所：北海道帯広市西13条北4丁目1番地

### 時間をかけて設計ができる環境

京都工芸繊維大学を卒業されたというところで、地元で就職しようと思ったきっかけは何ですか。

私は卒業後すぐに設計に携わり経験値を得たいと考えました。というのも、都会にもスキルがあるのに埋もれている人がいる現状で、十勝では住宅をメインで設計している事務所は少ないです。だから十勝でスキルを磨きながら、将来都会にも出たくなった時は十勝での経験を活かして、活躍出来ればと思います。また、アトリエに就職するのは安い給料で、独立しようにも手持ち金が少なくて独立できないと考えました。一方、大手企業は割と高収入だけど、独立を考えた時に面白い設計ができないような気がしました。

設計で気を付けていることはありますか。土地や景観と建物の関係が合っているかを気にしています。ロケーションに合っていない建物をみると「もったいない」と感じます。同じ金額を費やすなら、外観も気に入りたいと思っています。

この仕事のやりがいはどこなところですか。住宅の検討数が多いところですかね。私は手書きやデジタルを駆使しながら検討しています。手書きで描くという線が後々いい線だったりするので残しています。

生まれつきある才能ではないですか。私は多くの方は生まれつきではないと思います。学生の時、車中泊しながら43都道府県ぐらいい回って、建築物を見に行ったりすることがあります。あの時のあの空間がどうだったから今回はこうした方がいいという判断力になってきているような気がします。建築は見れば上がってくると思います。



会社には、過去に作られた模型がいっぱい！

また3Dと平面図を平行に考えて、空間のイメージを膨らませています。検討数を重ねることは子供を育てている感覚に近いのかもしれないです。

学生の時に得たものは何ですか。設計はセンスではなく、勉強した数と検討数の量だと思います。いい作品を作るためには沢山検討することと検討したもの中で選ぶ力が大切です。その選ぶ力は過去にいい作品をどれだけ勉強してきたかが重要になります。「建築がわからない全くの素人の時」、「建築がすこしわかってきた学生の時」、建築の実務に触れた後」の3つのタイミングで同じ建築を見ること、建物が全く違って見えるんです。こうすることで、設計者としては専門家サイドからと、一般人サイドからの二つの目線で見える視点がつくし、素人の段階で見えることは社会人になつてからは絶対できない体験だからとても重要といわれて、学生時代に有り金をすべてはたいて貧乏旅行をしていました。その経験が割と自分の中では宝物かなと思っています。



旅行で訪れた建築の一例  
上：イヴェールボスケ  
下：白川郷

### インタビューを通して・・・

設計への愛がとてむ伝わる取材でした。一件の住宅に多くの試案を重ねられていて建築って好きじゃないとできないけどとても面白そうな仕事だと感じました。



右上は所長の安田明雄さん



続いては、学校や事務所など、施設設計を手掛けられている創造設計舎さんのインタビューです！  
あまりイメージの湧かない施設設計という分野ですが、チーム作業が多く、プロフェッショナルを相手にされる施設設計ならではの難しさや面白さを感じました。



## 十勝の企業へ訪問してみました② 株式会社 創造設計舎

住所：北海道帯広市公園東町1丁目6番地1

### 働く環境が心地いい

創造設計舎さんから二人のインタビュアーをピックアップします。まずは木下綾乃さんです。  
**木下さんは高校卒業後はどのような進路をたどっていたのですか？**  
札幌にある建築の専門学校に通っていました。

**都会に出たのに就職を地元である十勝にしたのは何か理由があるのですか？**

十勝には愛着があるし、過ごしやすいと思ったからです。札幌で働くことも視野に入れていましたが、十勝は働くうえでも解放感があり、都会に行くかどうかでも周りと比べてしまいうで。知識を蓄えてから出ていった方がいいのかなと思います。また、自分の性格上も道外に出て、というタイプではないと思っていました。そのため札幌で検討した時も、少人数の設計事務所を検討していました。

### 今の仕事のやりがいは何ですか？

愛がある地元で建築物を建てたいという想いが強いです。自分の住む地域に建てられることが魅力を感じています。最初は分からないことが多くて不安でしたが、やっているうちに楽しさを感じる部分が増えていきました。また、建設中の現場や建物を見たときに自分が描いた図面やパースが実際に建っているのを見るととても誇りとやりがいを感じます。



建築士のPR動画で創造設計舎さんが取り上げられました！



丁度現場を見せていただいた大樹保育園の完成スライド



PR動画はこちら！

### やればやるだけいいものが出てくる

続いては副社長の浜野祥一さんです。  
**浜野さんが仕事で感じるやりがいは何ですか？**  
「設計から完成までの過程をわが子のように見守ることが出来る」という点です。建物が完成し、施設を利用し始めると、明かりが灯るように命が吹き込まれる瞬間を見ることが出来ることにやりがいを感じます。

### 施設設計の魅力を教えてください。

やればやれるだけいいものが出てくるというところ。言われたからやるのではなく、お客様の潜在的なニーズをとらえることで付加価値を付けています。また、施設も多種多様なものを扱います。幼稚園などは自分が通ったことがあるから分かりやすいですが、馬小屋などイメージが付きにくいものを設計する事もあり、「馬の気持ちを考えたことありますか？」と聞かれたこともあります。なので日々勉強の積み重ねです。経験を重ねるほど提案できる幅が広がっていくのもこの仕事の魅力です。

### 十勝×建築デザインの魅力はズバリ何ですか？

中小規模の会社が多いところですね。人数が少ないがゆえに融通が効くし、やりたいことも交渉できます。大企業だと社長と話す事も難しいでしょうし、フットワークが軽いと思います。自分次第でやりやすいように環境を変えられます。早い段階から第一線で経験値を積めるのも魅力の一つだと思います。

インタビューを通して・・・  
設計と聞いたとき、ぱっと浮かんできたのは住宅の設計でした。施設を設計することは、その街に大きく貢献しているのだと今回の滞在を通じて感じました。



副社長 浜野祥一さん  
青山建築デザイン医療事務専門学校卒業

## 設計した建物が地図に残る！ 街を作る施設設計



設計を手がけられた豊成小学校

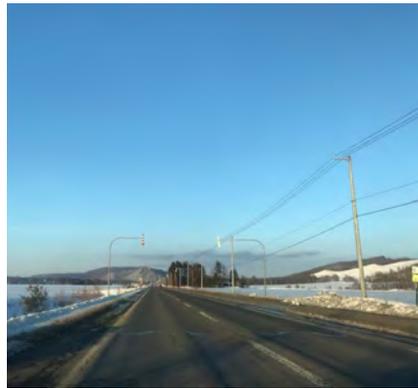


3Dを駆使して施主に分かりやすい説明を心がけている



設計室スタッフ 木下綾乃さん  
青山建築デザイン医療事務専門学校卒業

日々の仕事としてはどんなことをしてらっしゃるのですか？  
上司が作成した施設の図面を平面や立体の図面で表します。3DCADという三次元図面制作ソフトを使い、一般のお客様にもイメージしてもらいやすい資料を作るなど日々パソコンに向かって仕事に励んでいます。



永遠に続くような道路



新聞記者さんからの取材風景

自然

地元愛

十勝って本当に広大。道も広いし、晴れているから空が広く感じる。とっておきは新聞にすぐ載れること！ 私たちも2社に取材をしていただきました。都会ではまずないこと。生活面ではコスパがよく、地元の方は十勝愛が強い人ばかり。街中で音楽が流れていることに驚きました！



十勝毎日新聞 2022年3月22日3面掲載

箸休めにここでは「十勝のリアル」をお伝えします！ただの観光ではなく1か月という長い期間で感じた「リアル」で生活することのイメージを持ってもらえたらなと思ってます！



# 十勝のリアル

食



連れて行ってもらったジンギスカン「白樺」

十勝は豚丼やスイーツがとても有名ですが、ありとあらゆるものおいしいです。ハズレなしと言っても過言ではありません！  
食料自給率は1100%！  
特に私たち三人がおいしいと思ったのは、ジンギスカン！  
絶品でいくらでも食べられそうでした(笑)



初めて出会った「あつ麺」というジャンル「麺処 田楽」



豪快にいただいた毛ガニ



帯広駅前にはたくさんの豚丼屋が。最初に訪れた「ぶたはげ」



通いに通った帯広のソウルフード「インディアンカレー」美味すぎる！



インテリアコーディネーター  
中川真理子さん

**高校卒業後、建築関係に就職したのですか。**  
専門知識がなかったので建築関係の会社から受からず、関係ない会社に就職しました。けど、夢が諦めきれず転職を始めました。司法書士事務所で5年働いて、土地に関する知識をつけて、その後ハウスメーカーで事務に入りまして、インテリアコーディネーターをやりたいと相談したら、会社のご厚意でサポートしてくれました。しかし、その会社が撤退してしまい、次にインテリアコーディネーターを募集していた会社に入りました。

**次に中川さんよろしくお願ひします。この職業を選んだ理由は何ですか。**  
子供の頃から部屋の模様替えが好きでインテリアコーディネーターになりたいと思ったからです。

## 夢を追い続ける姿



十勝の企業へ訪問してみました③

# 株式会社 Cryptn

住所：帯広市西3条南1丁目15番地

次は住宅など設計から建築まで一貫して携わっているクリプトンさんにお話を聞いてみました！今回のインタビューでは、お客さんとの対話を大事にされている姿勢や、現場の職人の方々とのコミュニケーションなど建築ではつながりが大切であることを教えていただきました。



## 好奇心を大事に



代表取締役  
竹市真巳さん

**竹市さんよろしくお願ひします。まず、これまでの経緯を教えてください。**  
実家が旅館を営んでいたのですが、家を継ぐつもりでいたんですけど倒産してしまい、最初は建築とは関係ない企業に勤めて、不動産の魅力に惹かれました。ただ地元にも不動産屋は小規模なものしかなかったもので、建築で不動産を学ぼうと思って、この業界に入りました。**最初から建築に興味があったわけではなかったのですか？**  
不動産屋を開きたいなと思っていました。当時はバブル前でこれから伸びていく業界だったので、一旗揚げようなんて思っていましたね。

**建築に携わるまではどんな道でしたか？**  
建築業界の営業職で入りました。働いていくうちに不動産よりも建築の方が楽しくなってきました。自分がデザインするものをお客さんが評価してくれて付加価値になるところで、建築って面白い！ってなりました。  
**紆余曲折の人生ですが、クリプトンさんに入社した理由は何ですか。**  
50歳を目前に、もっと1つの物件をじっくりやりたいと思いました。また、竹市さんの建物にも惹かれたのもあります！  
**夢であった職についておられますが、どんなところにやりがいを感じますか。**  
施主さんごとに要望が違い、同じ仕事がなく、やることがいっぱいなところでですね。また、今は施主さんがデザインの参考を調べている方が多いですが、施主さんが悩んでいる時に、整理してあげることも楽しいです。

**魅力がある職業ですね。その中で日ごろ気を付けていることは何ですか。**  
動いている人の方が頼みやすいから、ブログを更新するよう心がけていますね。そしたら施主さんから「ブログ読みました！」と声をかけてくれるのもっと頑張ろうとなります。  
**夢を掴んできましたが、これからのキャリアプランを教えてください。**  
帯広インテリアコーディネータークラブに所属しています。全国どこにいてもお客様からコーディネート依頼を受けられる環境づくりをしたいですね。

**インタビューを通して・・・**  
社員皆さんそれぞれの挑戦する姿が印象的でした。また、職場環境の良さが取材中も伝わり、イキイキと仕事をされており、憧れる働き方をされていました。



スタッフの皆さんと



Cryptnさんが手がけられた住宅



オーナーだけではなく現場の職人と日々コミュニケーションを大切にしながら現場が進む

その職場でしばらく働きましたが、もっと建築を知りたい！もっとスキルをあげたいと思ひ転職しました。その後、50歳くらいまで転職した会社にいましたが、規模も大きくなってきて、自分のやりたいような展開をなかなか受け入れてもらえず、それから自分でやるか！と思ひ独立しました。  
**自分で会社を作ったほうがやりやすかったのでしょうか。**  
どういう展開でお客様の心が動くとか、そういう仕掛けがいくらでもできるんです。会社の一部とかでやるよりも自分でお客さんが何を求めているのか、どう考えているのかを熟考して発信したほうが人って動くのかなと思ひます。そしたらそのやり方がお客さんにハマったんですね。  
**お客さんにハマったのは大きいですね。**  
十勝でやることは、今までの経験や出会いがゼロにならないんですね。十勝で勉強することを一生涯懸命に頑張ってきました。小さい企業だと、やることがいっぱいあってスキルアップせざるを得ないので。忙しいけど、それがやりがいになっています。

最後は、住宅等のお庭づくりを設計から施工まで担当する庭や たにぞえさんにお話を聞きました！造園をメインにしながら、カフェ経営やフラワーアレンジメントなども行われています。また、全て人力で石を積むヨーロッパの伝統的な庭師の技術を、北海道で唯一持っておられる方です。



十勝の企業へ訪問してみました④  
**庭や たにぞえ**  
 住所：北海道幕別町札内町276-2



## ものづくりへの思い

まず、谷治さんよろしくお願います。なぜ造園をしようと思ったのですか？  
 造園というよりは「ものづくり」という部分に惹かれて入りました。人に頼らず自分達が0から作ったものを評価してもらい、自分達の手で食べていきたいと思ったんです。あとは、自分が旅をしている時に、親子でかっこよく庭師をしている方に出会って、「そんな生き方がいいな」と思ったのもきっかけの一つです。

ものづくりの精神みたいなところに憧れたということですね。

そうですね。絶対除雪の事業は請け負わないようにしてるといのがわかりやすいですね。除雪というのは元から予算がついていてそれをどう取り合いかみたいな仕組みなんです。それだと思って自分がやらなくても良いのではと思ってしまふ。僕は、自分達で価値を生み出したいと思っています。けど、それは大変なことでも全然儲からないです。それは（笑）。

それはどういったものですか？  
 ドライストーンウオーリングと言ってイギリスに古来から伝わる石積み技法です。接着剤を使わないで、全部人の手だけで積んでいく技術です。

## 柔軟な働き方

次に、曾根さんよろしくお願います。今の働き方になるまでの経緯を教えてください。  
 小学生の時に、「自分は日本に生まれる子じゃなかったんだ！」と思ってアメリカに行きたいと直感し、その後、学生時代色々留学して大満喫しました。でも、現地に行ったことで自分も思ったより「日本人だな」と自覚してしまいました。短大卒業後は海外的な考えでフリーターになり、その後8社の会社を経て旦那さん（谷治さん）と出会いました。

庭師の知識はどうつけられたんですか？

お義母さんがお花の勉強をして、花を使ったボランテアをされていました。その後、1年ガーデナーを経験して、その先生をきっかけとして剪定に興味を持ち、庭師さんなどに教えてもらいながら今の職に就きました。

造園の仕事しながらカフェも経営されているようですが、きつかけは？

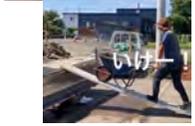
父の会社がコーヒー屋さんをやる事になり、そこで任せられました。アメリカで出会ったコーヒー屋さんの雰囲気から、自分もそんなお店がしたいと思っています。



経営されているマテナ珈琲



ばんぱのラテアート



一段落の何気ない一コマを動画等で見ていてホッコリします♪



note記事下部より

noteでの発信もされているとお聞きしましたが、発信と庭師、そしてカフェの経営と大変ではないですか？  
 やらなきゃと思うけど楽しいことが多いですね。嫌なことは我慢してやらないうようにしています。それで楽になってタスクが溜まって全部楽しいことだから苦にならなくなりました。

働く上で大事にしていることは？  
 仕事とプライベートでON/OFFがないことです。仕事の前に、自分らしさがあります。ビジネスの前に人間なんだなと思ひ。自分のことを好きになつてくれた人相手の方が、ビジネスでもいいパフォーマンスができますし、人間の充実から仕事に結びつく気がします。

インタビューを通して・・・  
 お二方どちらも個性的な方で、お話の中で刺激になることをたくさん聞くことができました。仕事って最初に就いた仕事をずっとしていくイメージでしたが仕事の多様性がこんなにもあるものかと感じました。

最後お屋を一緒にした際には、人生相談までさせていただきました（笑）

それはなぜ身につけられたんですか？  
 温故知新的な技術が好きでして、昔の日本家屋は全部周辺の材料を使って直せるようになっていて。いぢいち立て替えるのではなく、何百年も修理しながら使うという。それって現代のSDGsとかと案外同じ考え方をしていて、昔の技術に新たな価値をつけたと思っています。

これからどうなっていきたいという将来の展望をお聞かせください！

二つあって、一つは庭職人として温故知新的な手法で新しい価値観を創出できるようなりたい。二つ目は、僕と仕事したい方が増えてきた現状の次の段階で組織の形態を変えていきたいと思っています。全員がフリーランスの状態の集合体みたいな。そんな状況にしたいと思っています。

誰かのもとで働くとなるとやっぱりクリエイティブイティがなくなっていく気がします。一人一人が自分の特化したものを活かして一つの作品を作っていくような関係性にしたいです。

ものづくりの精神を大事にしているのが伝わります。  
 最後に、十勝をフィールドにすることである良さはありますか？

十勝で庭の仕事をやろうと思うと冬は植物が育たないから、休まなくちゃいけないかなんだけど、その休む期間でリセットができます。その年を振り返る良い機会にもなりますし、新しいことに挑戦しようかなという気になるところも良いところだと思います。



右 曾根 史子さん  
 左 谷治 裕紀さん



手掛けられた造園デザイン



地域コーディネーター曾根さんと受け入れ企業先担当の浜野さん

## インターンを終えて・・・

「想像していたよりも多様性があってよいものである」と感じました。様々な働き方をしている人に出会い、人生観を聞くことが出来たのでイメージが大きく変わりました。これまでは終身雇用のイメージが強くありましたが、卒生などと思えるようになったことが大きな成長です。



このインターンシップに参加する前までは、「働くとは「生活」のために、「お金」のために仕方なくという少しネガティブな視点で捉えていました。しかし、多くの方々にお話を聞き、働いている姿を間近で見て、「楽しく」、「やりがいを持って」働いていることを感じる事ができました。そして今では、「働くとは「自分の人生を輝かせるもの」だと強く思えます。」



## あとがき (浜野さん)

「建築デザインって面白い!」「十勝に魅力的な会社がある!」なのに、就職を決める人まで届かない。そこで「十勝×建築デザインの魅力発信プロジェクト」と銘打ち、大学生3名とコーディネーターの曾根さんと共に魅力発信の冊子づくりがスタートしました。

求人票に載っていることは簡単な仕事内容のほか、給与や福利厚生など、共通した内容のみで、仕事を始めて分かった「働く」うえで大事な「やりがい」や「楽しさ」までは見えないのが現状です。

今回は当社を含む4社へ学生に取材をしてもらい、求人票では見えない建築デザインの魅力や「働く」ことについてやりがいや楽しさを紹介させていただきました。これから就職先を決めようと考えている「あなた」に就職先を考える上で大事なことが一つでも増えていれば幸いです。

そうは言っても百聞は一見にしかず。ぜひ少しでも興味をもたれた方がいましたら、私宛にご連絡ください!(090・7641・4858) 私の会社でもオーブンディスクを受け付けておりますし、他の会社にもできる範囲でつなげていただきたいと思います。

最後に、今回のプロジェクトに協力いただいた皆様、コーディネーターの曾根さん、そしてそして、約2ヶ月間このプロジェクトに奔走してくれたインターン生の怜太くん、優奈ちゃん、裕隆くん、皆様のご協力のおかげで唯一無二の冊子になったと感じています。本当にありがとうございました!

今回取材させていただいた全文記事をnoteにまとめました。ぜひご覧ください!

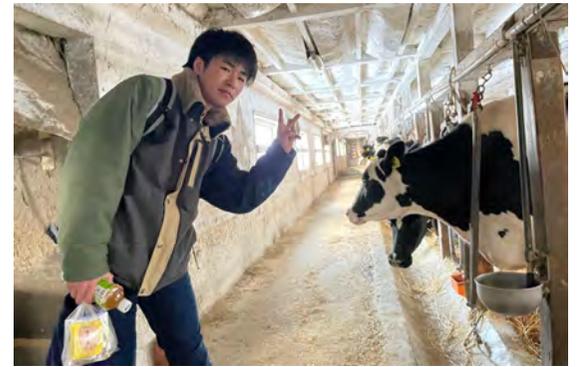


より良い人生とは、自分がやりたいことを自由にすることが出来る人だと思えます。一般的にお金持ちが、幸せそうに見えるのはお金の力で自分のやりたいことができていからだと思います。今の社会では、どうしても生活のためには働かなくてはならないと思えます。そんな必要な働くことを、いかに自分がやりたいことにできるか、楽しくすることが出来るかが、人生をより良くするコツなのだと感じました。



# 滞在中の

# 思い出写真



## Special Thanks

- ◆ インターン先としてお世話になった創造設計舎  
太田さん、中島さん、浜野さん、高田さん、漆原さん、木下さん、橋内さん、佐々木さん、齋藤さん
- ◆ 色んなところに連れて行ってくださった Rabbits 三浦さん
- ◆ 音更道の駅現場関係者の皆様
- ◆ 大樹保育園 現場関係者の皆様
- ◆ コタニアグリ小谷さん
- ◆ 浜野さんご家族 明日香さん、結翔くん、愛琉ちゃん
- ◆ ワカサギ釣りに連れて行ってくださった古関さん
- ◆ 北開水工社屋現場関係者の皆様
- ◆ ジュエリーアイスに連れて行ってくださり、冊子の写真もご提供いただいた 萩原建設工業 仁藤さん
- ◆ お話を聞かせていただいた Cypin  
竹市さん、古市さん、中川さん、西田さん、権藤さん、古賀さん、夏目さん
- ◆ 今後の人生において大事な事を教えていただいたかじのビル 梶野さん
- ◆ お話を聞かせていただいた Oucurus  
永井さん、八所さん、芳野さん
- ◆ 安田建築設計事務所 安田明雄さん、琢朗さん
- ◆ 庭や たにぞえ・谷治さん、曾根さん
- ◆ HOTEL NUPKA 総支配人 坂口琴美さん
- ◆ 取材いただいた十勝毎日新聞社 大海さん
- ◆ 取材いただいた北海道新聞社 安倍さん
- ◆ 冊子づくりにおいてお話を聞かせていただいた Blueprime 青砥さん
- ◆ 地域コーディネートとしてお世話になった  
Cultura 曾根裕恵さんと曾根紘介さん

## 1ヶ月で訪れた場所

- 創造設計舎
- Cypin
- 安田建築設計事務所
- 音更道の駅・大樹保育園・北開水工社屋現場
- 浜野さんご実家（酪農体験）
- ホロカヤンドー（ワカサギ釣り）
- 晩成温泉・アサヒ湯・やよいの湯・水光園
- 十勝が丘公園（彩凜華、スノーラフティング）
- 十勝が丘展望台、十勝牧場（白樺並木）
- 卸売市場、長崎屋
- 帯廣神社、幸福駅
- とかちむら（ばんえい競馬、ふれあい動物園）
- 鹿追町ジオパーク、扇ヶ原展望台、然別湖コタン
- 豊頃町ジュエリーアイス
- カーンプレックスおびひろ（カーリング）
- 芽室町嵐山スキー場（ダウンヒル体験）
- かじのビル（ロフトクラブ・Onray）
- Oucurus
- 芽室町大友牧場（酪農体験、バター作り）
- 十勝ポロシリ Campfield スノーピーク
- 屋内スケート場 明治北海道十勝オーバル
- 帯広百年記念館、十勝田園空間博物館 豆資料館
- 帯広動物園、どさんこ牧
- 道の駅中札内・更別・土幌
- 遊び小屋クニファー
- 柳月スイートピアガーデン
- セイコーマート

## 1ヶ月で訪れたお店

- 和風イタリアン ちょっと
- 春香楼
- 十勝野フロマトージュ
- インデアンカレー
- ふく井ホテル
- うさぎ
- 麵どころ田楽
- 木村食堂
- 地方卸売市場
- ふじもり
- 蕎麦二天
- 十勝豚肉工房 ゆうたく
- いろはにほへと
- あら鮎
- のらくろ
- ばんちょう
- ラーメン専門店 どうも
- Tokachi cafe みるね
- The popcorn shop
- ランチョエルパン
- なごやか亭
- トテッポ工房
- そば処一庵
- おびひろ ろまん亭
- ぶた井 きくちや
- 奥芝商店
- カルム
- Flomotion
- Italian Kitchen VANSAN
- 手打ち蕎麦 玄葉
- 白樺ジンギスカン
- らーめん酒屋 三楽
- outdoor cafe Clover
- 上海
- らーめん みすゞ
- クランベリー
- ますやパン
- 鳥せい
- 平和園
- マテナ珈琲
- 六花亭

「働く」って  
楽しいかも！

アンケートに  
ご協力お願いします。

